

◆第1日目：3月14日（土曜）、学習院大学北二号館5階570号室（仏文学専攻院生室）

<午後>[開会 14:00]

主旨説明 14:00-14:20

セッションⅠ：明治大正期における受容 [14:20-15:50]（司会：森本淳生）

1. 「蒲原有明におけるフランス象徴詩の受容」（仮）……渋谷裕紀（新潟大学）14:20-14:50
2. 「野口米次郎における象徴主義受容」……堀まどか（嶺南大学校）14:50-15:20
3. 「象徴の森の中の詩人大使——ポール・クローデルの日本経験」  
……大出 敦（慶應義塾大学）15:20-15:50

討議1（20分）

セッションⅡ：マチネポエティクの時代 [16:20-17:50]（司会：寺本成彦）

1. 「中村真一郎におけるネルヴァル」……田口亜紀（共立女子大学）16:20-16:50
2. 「福永武彦におけるボードレール——「規範」としてのフランス詩」  
……西岡亜紀（東京経済大学）16:50-17:20
3. 「加藤周一とヴァレリー——知性の仕事としての象徴主義」  
……岩津 航（金沢大学）17:20-17:50

討議2（20分）

[18:10 終了予定]

◆第2日目：3月15日（日曜）、学習院大学北二号館10階大会議室

<午前>

特別講演Ⅰ [10:00-11:00]

「堀口九萬一と大學、二人のフランス詩翻訳」…… 柏倉康夫（放送大学名誉教授）

セッションⅢ：模倣？それとも創造？——ボードレールの場合 [11:10-12:10]（司会：岩津 航）

1. 「萩原朔太郎とボードレール——感覚と声の詩学」……坂巻康司（東北大学）11:10-11:40
2. 「梶井基次郎におけるボードレール」……釣 馨（神戸大学）11:40-12:10

討議3（20分）

<午後>

特別講演Ⅱ [14:00-15:00]

「ランボー受容史——中原中也から私の詩作まで」…… 野村喜和夫（詩人）

セッションⅣ：象徴主義の超克？ [15:10-16:40]（司会：坂巻康司）

1. 「〈球体〉脱出のもうひとつの道——小林秀雄における象徴主義の超克」  
……森本淳生（一橋大学）15:10-15:40
2. 「新しき詩作——田邊元とマラルメ」……立花 史（早稲田大学）15:40-16:10
3. 「寺山修司におけるロートレアモン」……寺本成彦（東北大学）16:10-16:40

討議4（20分）

[17:10 終了予定]